



北谷小学校だより



吉川市立北谷小学校

児童数 422名

〒342-0036 吉川市高富857番地

TEL048-982-5158 fax048-984-5273

2学期スタート 学校で学ぶ意味と子どもたちの未来

長いようで短かった39日間の夏休みが終わり、今日から2学期が始まります。久しぶりに笑顔で登校してきた子どもたち。それをみて、私たち教職員も改めてがんばりたいと決意を新たにしました。一方、心配されるのがコロナの感染状況です。現在流行しているのはオミクロン株B A5系統で、エアロゾル感染対策がこれまで以上に重要だとわかっています。教室や子どもたちの活動場所において、対角の窓を開ける等換気対策に常に努めていきます。それでもB A5系統の感染力や強さは従来のものより強く、いっそうの注意が必要です。お子さんやご家族の健康管理、体温チェック、そしてアプリ「LEBER」への入力等を宜しくお願いします。

現在のところ、社会一般でコロナ感染防止のための行動制限がかけられていないように、学校にも教育活動の新たな制限に係る指導は行われていません。予定されている学校行事は、基本的には感染防止策に最大限注意して行いたいと考えております。しかし、学校及び市内外の感染状況によっては、学校判断もしくは行政指導等により、内容を変更することがございます。その際は、速やかにお知らせいたしますのでご了承ください。

さて、新学期が始まると、体調を崩すお子さんが多くなることがあります。近年の研究で、自律神経の不調にその原因があることがわかってきました。自律神経は内臓の動きや代謝、体温等をコントロールする働きがありますが、それが崩れると心身に様々な不調が表れます。そうならないために大切なことが① 規則正しい生活② 十分な睡眠時間③ 三度の食事 等です。当たり前のことには、やはり科学的根拠があったのですね。

新学期、身体が学校生活に慣れるまで子どもたちは頭痛や倦怠感、登校への意欲が起きないなど様々な不調が表れる可能性があります。そんなときは学校までご相談の上、無理のないご対応をお願いします。

すると、そんな大変な思いまでして、なんで学校に行って勉強しなくちゃいけないの？と思うお子さんもいるでしょう。もし聞かれたら、大人は一生懸命答えなくちゃいけません(笑)。一つは、「自分のことを自分で決められる人になるため」です。東京大学名誉教授の市川伸一先生は、次のように述べておられます。

学力低下はなぜまずいか。それは、民主的な社会が維持できなくなることも大きな理由になる。それに参加するためには、一人一人が様々な情報を理解したり、自らの主張を表現したり、確かな知識に基づく判断をしたりしなければならない。さもないと、『選挙で誰に投票するか』『原子力発電に賛成するか反対するか』といった意思決定場面で、個々人が、主体的に判断できなくなると思う。(筑摩書房『学力低下論争』より)

子どもたちが将来自立して生きるためには、自己決定できる思考力・判断力と、それに見合う生活力を身に付けることが必要ですね。それが健全な民主主義社会の土台です。学校での学びは、その礎になります。

では、どんな勉強をすればいい？百ます計算で有名な陰山英男先生は、次のように述べておられます。

私がよく取り上げる歴史上の人物がいます。宇和島藩の前原巧山という人物で、幕末に日本製の蒸気船を初めて海で走らせた人です。1853年にペリーが蒸気船に乗って浦賀に来航してからたった2年後のことでした。

彼はもともとの名を「嘉蔵」といって、苗字ももたないただの町職人でした。当時宇和島藩の藩主が、ペリーの黒船を目にして「宇和島の海に蒸気船が浮かぶのを見たい」と言ったのが発端です。蒸気船をつくれそうな技術者など、当然藩には一人もいない。そこで最も手先が器用だった嘉蔵に白羽の矢が立ちました。試行錯誤の末、嘉蔵は蒸気船の模型をつくりました。藩主は大喜びで、その場で嘉蔵に名字帯刀を許しました。その後、彼は長崎へ赴き、蒸気船の製造法を勉強します。そして宇和島藩へ帰り、1年少々で蒸気船を完成させ海に浮かばせました。司馬遼太郎はこのエピソードについて「当時、嘉蔵が蒸気船をつくったのは、現代なら独学で人工衛星を飛ばすようなものだ」と驚嘆しています。嘉蔵は科学の勉強などしたことがなく、寺子屋で基本的な読み書き計算の学習しかしていませんでした。でも、その基礎基本が徹底的に身に付いていたということで、こういった革新を実現できたと思うのです。(Webサイト「こどもまなびラボ」より)

こうした応用・発展的な力を付けるにも100ます計算はじめ漢字・計算ドリルや音読練習など、基礎・基本の習得に集中して取り組むことが大切なのですね。当たり前のことをちゃんとする。やっぱりそれに尽きるようです。未来は、今いる場所と地続きです。毎日の当たり前をきちんとこなす。その成果が、子どもたちの明るい未来そのものになるのです。2学期は一年で一番勉強に運動に集中して取り組める充実の期間です。子どもたちの明るい未来のため、私たち教職員もがんばります。新学期もよろしくお願いいたします。

《8・9月の行事予定》

日	曜	概	行 事	日	曜	概	行 事
29	月		特別日課 3 時間 始業式	14	水	体	プラネタリウム見学(4年) かがやきタイム クラブ
30	火	学	給食開始 通常日課	15	木	算	給食費再引落日
31	水	学	発育測定(5.6年) 通学班会議(昼休み) 委員会	16	金	読	
1	木	算	発育測定(3.4年) 減災教育(5年) 給食費引落日	17	土		
2	金	読	発育測定(1.2年, 少人数)	18	日		
3	土			19	月		敬老の日
4	日			20	火	仲	
5	月	国		21	水	体	なまずの学習(3年) クラブ ふれあいデー
6	火	学		22	木	算	花の子相談
7	水	体	リユース見学・6時間授業(4年) クラブ(5.6年のみ)	23	金		秋分の日
8	木	算		24	土		
9	金	読		25	日		
10	土		P T A 資源回収	26	月	国	
11	日			27	火	学	
12	月	国		28	水	体	通学班会議 (昼休み) 委員会
13	火	学	遠足・市川ありのみコース(2年) ※9月15日(木) から変	29	木	算	遠足・大洗水族館(4年)
朝の活動 朝・朝会 国・ぐんぐん国語 学・学級の時間 読・読書の時間 算・ぐんぐん算数 体・体育朝会 音・音楽朝会 仲・仲良しアンケート				30	金	読	

※毎月 2 1 日 (休業日の場合はその前後) を「ふれあいデー」としています。ふれあいデーの際には、職員は 1 6 : 5 0 に退勤するため電話等に対応することができません。ご了承くださいますよう、よろしくお願いします。

8・9月

生活目標 忘れ物をなくそう

保健目標 ハンカチを身につけよう



林間学校に行ってきました！

7月25日(月)・26日(火)に実施した林間学校では、5年生が福島県の猪苗代方面へ行ってきました。

当日は、五色沼の散策、野口英世記念館の見学、キャンプファイヤー、川遊び等、様々な体験をとおして、美しい自然に感動したり、仲間と協力する大切さを学んだりすることができました。

保護者の皆様におかれましては、林間学校へ向けた準備、当日のお見送りやお迎え等、大変お世話になりました。2学期もご協力をよろしくお願いいたします。



10月の主な行事予定

- 7日(金) 遠足・鉄道博物館(3年)
- 11日(火) 遠足・東武動物公園(1年)
- 12日(水) 市内陸上大会
- 19日(水) 就学時健康診断
3時間授業 クラブなし
- 25日(火) 感謝の会
- 28日(金)～29日(土)
修学旅行(6年)
鎌倉・横浜方面

各種行事の変更

新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、行事予定を以下のように変更します。なお、今後追加の変更が生じた場合につきましては、随時お手紙やアプリ配信等でお知らせします。ご理解とご協力をお願いいたします。

- ・ 9月15日(木) 遠足・市川ありのみコース(2年)→9月13日(火)実施
- ・ 9月17日(土)～18日(日) おやじ会主催・宿泊体験活動→中止
- ・ 10月 1日(土) 地区除草→延期
- ・ 10月 9日(日) 地区運動会→中止
- ・ 10月16日(日) P T A フェスティバル→中止

カーテンの洗濯について

P T A 活動の一環として、夏季休業中に北谷小の教室のカーテンを洗濯していただきました。教室の環境が清潔に保たれ、気持ちよく2学期を開始することができました。ご担当の方におかれましては、誠にありがとうございました。